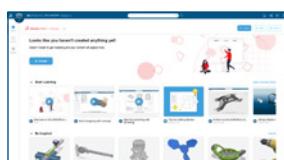


SOLIDWORKS® XDESIGNの新機能


1

プロジェクトの起動や学習コンテンツへのアクセスが可能な新しいランディング ページ

- ・xDesignランディングページが刷新されました。ここから最近のプロジェクト、役立つビデオ、サンプル プロジェクトにすぐにアクセスできます。
- ・プラットフォームのサイドパネルから直接ラーニングセンターにアクセスできるため、スキルの向上や回答の検索が迅速化します。
- ・新しい「For You」ページで、興味深い記事、コミュニティに投稿された記事、オンラインビデオをご覧いただけます。

メリット

刷新されたランディングページと直感的なエントリーポイントから、最新の設計や学習コンテンツ、サンプル コンテンツにすぐアクセス可能。

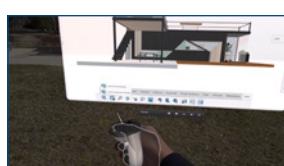

2

製造用の図面を作成できる新しい図面機能

- ・使い慣れた断面線やトリミング円でのワークフローを使用して、図面環境から断面図と詳細図を簡単に作成できます。
- ・分解図を用いて、部品の方向や関係性を示すことで、テクニカルドキュメントをより明確にします。
- ・シルエットエッジを中心マークと寸法を追加する機能により、曲面形状を持つ構成部品の製品定義が完結します。

メリット

内部のフィーチャーやアセンブリの適合性、穴の位置などの製造要件を明確に示す詳細な図面が作成可能。


3

XRによる設計レビューの向上

- ・設計したモデルを拡張現実ヘッドセットで体験することにより、設計レビューと空間認識の精度が上がります。
- ・没入感のあるVRまたはARエクスペリエンスをxDesignから直接起動して、仮想環境または実環境でモデルを表示し、操作できます。

メリット

没入感のある拡張現実(XR)環境でモデルを表示可能。

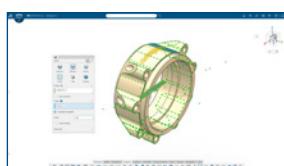

4

コラボレーションを容易にする共有可能リンク

- ・xDesignで任意の物理的な製品への共有可能リンクを生成し、それを同僚に送信します。
- ・リンクをクリックすると、製品がxDesignセッションで直接開かれ、シームレスな共同作業とレビューが可能になります。

メリット

物理的な製品への直接リンクを共有することで、設計プロジェクトにおける迅速なフィードバックとスムーズなチームワークを実現。


5

高精度化を可能にする新しいモデリングフィーチャー

- ・スケッチプロファイルをターゲット面に投影し、ラップコマンドを使用して、エンボス、デボス、またはスクライプを生成します。
- ・スケッチ解析コマンドを使用して、過剰定義されたスケッチを修正し、問題のある参照を解決し、開いたスケッチプロファイルを閉じます。
- ・オフセットとシェルのコマンドを使用する際、視覚的な指標でエラー箇所を特定できます。

メリット

高度なツールを活用し、詳細で正確なモデルを作成可能。問題をハイライト表示して修正をガイドするインテリジェントなフィードバックを活用することにより、モデル構築が迅速化。



6

ドキュメントワークフローを効率化する生成図面ビュー

- 新しいシートを作成するときに、正投影図や等角投影図などの標準図面ビューを自動生成します。

メリット

AIの力を活用して反復作業を排除し、ビューの作成と位置決めの自動化機能により図面作成を高速化。

2025 © Dassault Systèmes. All rights reserved. 3DEXPERIENCE, 3Dロゴ、Compassアイコーン、IFWE、3DEXCITE、3DVIA、BIOVIA、CENTRIC PLM、ENOVIA、GEOMA、MEDIDATA、OUTSCALE、SIMULIAおよびSOLIDWORKSは、各所有者に帰属します。その他すべての商標は、各子会社の登録商標または商標です。Dassault Systèmesまたはその子会社の商標を使用するには、明示的な書面上の許可が必要です。



7

xDesign R&Dチームに簡単に送信できる新しいフィードバックボタン

- 新しいフィードバックボタンを使用すると、xDesign R&Dチームに機能強化のアイデアを直接送信できます。
- ご提案について弊社からのご連絡をご希望の場合は、連絡先情報を入力してください。

メリット

お客様のアイデアを迅速に共有し、直接インプットして改善することでxDesignの未来を形作り、よりユーザー重視の開発プロセスを実現。



8

自動カラー割り当てによるモデルの明瞭化

- 新しいジオメトリセットごとに色を自動的に割り当てることで、モデルの明瞭さを向上させ、解釈ミスを低減します。

メリット

部品の自動カラー割り当て機能により、複雑な設計の把握と操作が容易に。



9

保存していないデータの損失を防止する一元管理ストレージと自動保存機能

- 直近のコンテンツと自動復元ポイントが一元管理されているため、どのxDesignセッションからでも作業を再開可能です。
- インターネット接続の問題、タイムアウト、クラッシュなど、さまざまな問題で切断された際に、自動保存オプションにより、予期しない中断から作業を保護します。

メリット

どのxDesignセッションからでも直近のコンテンツを開いて作業をシームレスに再開可能。さらに、自動保存機能で予期せぬ中断から作業内容を保護。



10

メカニズム画像をフル機能2Dスケッチに変換

- 画像をスケッチに変換ツールに、2次元メカニズムオプションが登場。メカニズムの画像をパラメトリックスケッチに変換します。
- メカニズムを、画像内のオブジェクト（連結部、アンカー、ローラーなど）や拘束（ヒンジ、スライダ、アンカーポイントなど）を認識するためのロジックが組み込まれた完全拘束スケッチに変換します。

メリット

画像をフル機能の2Dスケッチに簡単に変換できるため、メカニズムの動作のアイデア出しに活用可能。

ダッソー・システムズは、人々の進歩を促す役割を担います。1981年以来、バーチャル世界を開拓し続け、消費者、患者、そして市民のより良い生活を実現しています。

ダッソー・システムズの3DEXPERIENCEプラットフォームを活用することで、あらゆる規模、業種の37万社のお客様が、共同作業、想像、そして価値ある影響を及ぼす持続可能な技術革新を可能にしています。

詳細については、www.3ds.com (英語)、www.3ds.com/ja (日本語) をご参照ください。